|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （９）はけなくなったズボンの行き先は？ | ３ | 社会の中の自分はどんな存在？  ～学びに向かう力育成～ |
| □封筒⑨　□封筒⑮[共通]　□ワークシート（9） | |

|  |
| --- |
| １　この学習のねらいについて |
| 大量生産・大量消費型の生活は、「大量廃棄」につながっています。このような生活では、地球環境に負荷がかかり、深刻な影響を及ぼします。持続可能な社会を目指すこれからの消費者には、日本人が持つ「もったいない」という概念を確認し、「消費」と「廃棄」を見直す必要があります。小さくなった衣服のゆくえを考えさせることで、「もの」の価値を再確認し、社会の一員として、生活の中で再利用を促す手法を学びます。主体性をもった活動につなげていくことが目標です。  本教材では、衣服を捨てるのが「もったいない」ということに気付かせていくようにしましょう。  また、ESD（持続可能な開発のための教育）の視点に気付かせていけると、より高度な授業となります。 |

|  |  |
| --- | --- |
| ２　学習前の準備と指導の見通し等 | |
| 封筒⑨：[１]ズボンとがまぐち・[２]捨てる  ・[３]あげる・[４]資源物※１・[５]売る  封筒⑮：[５]家庭学習マーク  ワークシート：（９）  ⑨[１]ズボンとがまぐち　⑨[２]捨てる　　⑨[３]あげる    ⑨[４]資源物※１　⑨[５]売る　　　⑮[５]家庭学習ﾏｰｸ | 活用場面：社会・家庭 |
| ○指導の見通し○  がまくんは、背が伸びたので、お気に入りのズボンが小さくなって履けなくなってしまいました。  がまくんは、思い出の詰まったズボンがこの先どうなるのか考えました。  ↓  ズボンのゆくえは、捨てる以外にもある。  ↓  ズボン以外で、ゴミとして捨てないですむものを探す（例：給食を残さず食べる。本やちらしを資源物※１として出す。フードバンクに不要な食品を寄付する。まんがは大切に読んで売る。） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　児童の実態と段階別目標 | | |
|  | 学習前の子供の様子 | 目標 |
| A | ・自分に必要のないものは「捨てる」方法で処分している。 | ・自分に必要がなくなったら「捨てる」以外の選択肢があることに気付く。 |
| B | ・自分に必要のないものも、「捨てる」以外の選択肢があることに気付いている。 | ・「捨てる」以外の選択肢を2つ以上言える。  ・「捨てる」以外の方法に挑戦できる。  ・「もったいない」という言葉を使って発表できる。 |
| C | ・ゴミを増やすことは環境に負荷を与えることだということに気付いている。  ・社会のごみの量は自分の行動で変えることができることが分かっていても実践できない。 | ・３R※１の視点にたち、ものを大切にすることを実践することができる。  ・リメイク※２する、寄付するといった視点を知り、実践できる。 |

※１「資源物」や「３Ｒ」については、ＣＤに参考資料（千葉市環境教育教材）を収めています。

|  |  |
| --- | --- |
| 指導例 | |
| 活　動　内　容 | 指導のポイント |
| 1. 本時の学習内容を知る。   がまくんは、お気に入りのズボンが小さくなって履けなくなってしまいました。がまくんは、ズボンがこの先どうなるのか考えました。   1. 学習問題を知る。   はけなくなったズボンには、どんな道があるでしょう。   1. いろいろな方法と、その後について知る。  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | |  | １ | ２ | ３ | ４ | | 方法 | ゴミとしてすてる | 小さい子にあげる | 資源物として出す | リサイクルショップへ売る | | ゆくえ | ・燃やす  ・灰になる | ・また履いてもらえる | ・外国へ  ・工場へ | ・すごく安いけれどだれかの役に立つ |  1. まとめをする。   着られなくなった服は、捨てるともえておしまいだけど、他の方法だと、少し役に立つ。   1. 【発展】ズボン以外で、ゴミとして捨てないで済むものを探す。１～４以外の方法を挙げる。   ・鉛筆 短くなるまで使う  ・消しゴム よいものを買って使い切る  ・給食 残さず食べる  ・漫画本・ゲームソフト  大切にして売る | □ズボンとがまぐちのカードを提示しながら話を聞かせ、子供にイメージをもたせましょう。  □可能であれば、「もったいない」という言葉を子供から引出し、それをキーワードに展開していきましょう。  □子供の意見を引き出しながら、板書例を参考に進めていきましょう。  □資源物やリサイクルについては、ＣＤ（千葉市環境教育教材　ちばキッズエコエコ大作戦’16～’18）を参照してください。  A以外は、何かしらのメリットがあることに気づかせ、リサイクルという視点をもたせましょう。  **ポイント**  K:\教材データ\ポイントの指.png  □食べものや文房具など、身近なものから考えさせましょう。  □方法１～４は、他の人の手にわたって活用されていますが、リメイク※２という方法を取れば、自分の手元に残し、活用することができます。 |

※２　リメイクとは、新たに価値のあるものとして、作り変えることをいいます。例としては、長ズボンを半ズボンに、ズボンをバッグにとありますが、汚れたタオルを雑巾にするのもその一つといえます。



あなたはどれをえらびますか？

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １ | ２ | ３ | ４ |
|  |  |  |  |
| 人 | 人 | 人 | 人 |

お家の人にきいてみましょう。

＜はっぴょうしましょう＞

わたしは、

３しげんぶつとして出す

をえらびます。

なぜかというと、

回収に来てくれて、役立つ

からです。

・着られなくなった服でも、様々な方法で役立てることができる。

・資源物として出すと、ゴミにして燃やすより役立てることができる。

















はけなくなったズボンには、どんな道があるでしょう。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | |  | |  | |  | |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| こうすると | １ | | ２ | | ３ | | ４ | |
|  | |  | |  | |  | |
|  | ↓ | | ↓ | | ↓ | | ↓ | |
| こうなる | ・もえる  ・はいに  なる  ・なにも  のこらない | | ・もう少し  きてもら  える  ・やくにたつ | | ・外国へ  ・工場へ | | ・安いけど  お金が  のこる  ・古いと  うれない | |

